

コルポスコピー検査 Q&A

Q コルポスコピー検査とは、何ですか？

A 上子宮頸部細胞診で異常を認めた場合に行われる精密検査です。病変の程度や拡がりを確認するために特殊な溶液(酢酸やヨード液)を子宮頸部に塗布し、拡大鏡を用いて詳細に観察します。この時、多少、しみることがあります。ヨード液は茶色いため、検査後、茶色いおりものがつくことがあります。心配ありません。また、必要に応じて、生検という組織検査を行います。

Q 生検について、詳しく教えてください。

A ボールペンの先程度の組織(3-5mm程度)を塊として切除し、専門の医師に病変の程度を診断してもらう検査です。多少の痛みが予想される場合には、局所麻酔薬を注射します。(歯医者さんが行う麻酔に似ています)。少量出血しますので局所止血剤を使用しますが、数日出血が続くことがあります。生検後は、3-4日、性交渉、タンポン、入浴は避けていただきます。シャワー浴は、問題ありません。

Q どのくらい時間がかかりますか？

A おおよそ、15-20分程度です。

Q 検査はどこで行いますか？

A オックスフォードサーカス駅近くの施設となります(46 Wimpole street)。お渡しするマップをご参照ください。診察開始時刻の約15分前にいらっしゃっていただき、呼び鈴を押していただきますと、レセプション(英語)が待合室に案内してくれます。診察は、英国コルポスコピー専門医資格を有する倉田 仁医師が担当いたします。診察中、看護師またはチャペロン(英語)が診察介助いたします。



生理中でも検査できますか？



少量の出血であれば、問題なく検査できます。
量が多い場合には、予約変更が必要となります。



検査後、普通に生活できますか？



検査終了直後から、通常に日常生活を送れます。



検査後、再度診察を受けた方がよいことはありますか？



コルポスコピー検査のみの場合は、ほとんどありません。
生検を施行した場合で生理と同程度の出血が継続する場合には、診察が望ましいでしょう。非常に稀ですが、感染により色のついたおりものの量が増え臭いが気になることがありましたら御受診ください。

検査当日診療時間内の場合は、検査施設 (46 Wimpole street)で担当医が診察いたします。

翌日以降で産婦人科診療時間内の場合には、当クリニック産婦人科外来またはNHS (National Health Service)のA&E (Accident & Emergency: 救急外来)を、診療時間外の場合には、A&Eを受診いただくこととなりますことをご承ください。

A&Eは、予約不要ですが、緊急性の高い方が優先の対応となります。



検査の結果は、どのくらいでわかりますか？



コルポスコピーによる診断は、検査終了後すぐにご説明可能です。
組織検査を行った場合には、約2週間後にJAPAN GREEN MEDICAL CENTRE外来で結果とその後の方針をご説明いたします。



治療が必要になることはありますか？



コルポスコピー検査や組織検査で高度の病変が見つかった場合には、治療が必要となります。

その場合には、現地プライベート婦人科専門医などをご紹介させていただきます。



費用は、どの程度ですか？



コルポスコピーに加え生検を行った場合、おおよそ£900程度となります。
お支払い方法につきましては、当クリニック担当スタッフがご相談させていただきます。